

# 議会 議云 だより



鳴門市  
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会

☎772-8501

徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

☎088-684-1234

✉088-684-0814

✉gikai@city.naruto.lg.jp

編集／議会広報委員会

発刊／2014年(平成26年)9月1日

<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

## 目次

第2回定例会の主な審査状況	
第2回定例会の提出議案と議決結果	②
請願の処理、意見書、委員会審査から	③
一般質問	④～⑯
第2回臨時会の提出議案と議決結果	
人事案件、次の定例会の開催予定	⑰
行政視察報告	⑯～⑰
議会活動、市民の広場、編集を終えて	⑯

鳴門とドイツ  
さらなる交流を



ニーダーザクセン州 展示コーナー  
リニューアルセレモニー

板東ゆたか・板東みやまの両保育園  
の園児がドイツ語の第九でお出迎え  
かわいい歓迎に訪問団も思わず笑顔

記念式典のテープカット



姉妹都市リューネブルク市があるニーダーザクセン州の展示パネルを、主要都市の紹介を中心とする内容から州全体の魅力が伝わるものに一新。

同州政府関係者の来県に合わせ、鳴門市議会議長も出席のもと、7月9日に記念セレモニーが行われました。



No. 88

表紙写真を募集しています。詳しくは最終面へ

## 第2回定例会の主な審査状況

### 6月5日(木) 第2回定例会開会／予算決算委員会

- 市長より市政についての所信が表明され、平成25年度一般会計補正予算案など議案11件、報告8件が提出されました。
- 議案3件を予算決算委員会に付託しました。
- 市長より固定資産評価員の選任にかかる人事案件1件が提出され、同意しました。
- 本会議散会後、予算決算委員会を開催し、補正予算にかかる議案3件および平成25年度会計予算の繰越計算書にかかる報告5件の説明を受けました。

### 6月11日(水) 一般質問

- 6会派による代表質問を行いました。

### 6月12日(木) 一般質問

- 議員6名による個人質問を行いました。

### 6月13日(金) 一般質問／予算決算委員会

- 議員3名による個人質問を行いました。
- 議案8件、請願1件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。
- 本会議散会後、予算決算委員会を開催し、付託された議案3件について質疑の後、採決を行い、いずれも可決すべきと決しました。



### 6月16日(月) 総務文教委員会

- 付託された議案3件および請願1件について審査の結果、議案3件はいずれも可決、請願は不採択とすべきと決しました。
- 報告2件について担当課より説明を受けました。
- その他、チャレンジデー2014の結果報告等の説明を受けました。

### 6月17日(火) 生活福祉委員会

- 付託された議案3件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。

### 6月18日(水) 産業建設委員会

- 付託された議案2件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。
- 報告2件について担当課より説明を受けました。
- その他、鳴門わかめ偽装問題にかかる経過等の説明を受けました。

### 6月24日(火) 第2回定例会閉会

- 第2回定例会に提案されたすべての議案について各常任委員会から報告を受けた後、採決を行い、議案11件のうち専決処分にかかる議案3件は承認、他の議案8件は可決、請願1件は採択と決しました。
- 議員2名より意見書1件が提案され、採決の結果、可決しました。
- 市長より人権擁護委員の推薦にかかる人事案件1件が提出され、同意しました。

## 《 第2回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第43号	専決処分の承認について（平成25年度鳴門市一般会計補正予算（第4号））	承認	
議案第46号	平成26年度鳴門市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	予算決算
議案第47号	平成26年度鳴門市モーター艇競走事業会計補正予算（第1号）		
議案第44号	専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について）	承認	
議案第48号	鳴門市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	総務文教
議案第49号	鳴門市火災予防条例の一部改正について		
議案第45号	専決処分の承認について（鳴門市国民健康保険条例の一部改正について）	承認	
議案第50号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第51号	鳴門市附属機関設置条例の一部改正について		
議案第52号	鳴門市営住宅条例の一部改正について	原案可決	産業建設
議案第53号	鳴門市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について		
報告第1号	繰越明許費繰越計算書について（平成25年度鳴門市一般会計予算）		
報告第2号	事故繰越し繰越計算書について（平成25年度鳴門市一般会計予算）		
報告第3号	繰越明許費繰越計算書について（平成25年度鳴門市公共下水道事業特別会計予算）	報告	予算決算
報告第4号	繰越計算書について（平成25年度鳴門市水道事業会計予算）		
報告第5号	繰越計算書について（平成25年度鳴門市モーター艇競走事業会計予算）		
報告第6号	鳴門市新型インフルエンザ等対策行動計画の作成について	報告	総務文教
報告第7号	専決処分について（損害賠償の額の決定）	報告	総務文教 産業建設
報告第8号	専決処分について（訴えの提起について）	報告	産業建設
同意第2号	固定資産評価員の選任について	同意	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	同意	
意第2号	「特定秘密保護法」の撤廃を求める意見書	原案可決	

## 請願の処理

請願番号	案 件	審査結果	所管の委員会
請願第4号	「特定秘密保護法」を速やかに撤廃するよう國に意見書提出を求める請願書	採 択	総務文教

### 「特定秘密保護法」の撤廃を求める意見書

※定例会で可決された意見書は各関係機関へ送付しました

昨年暮れの国会で可決・成立された「特定秘密の保護に関する法律（特定秘密保護法）」は、防衛に関する事項、外交に関する事項、外国の利益をはかる目的で行われる安全警威活動の防止に関する事項、テロ活動防止に関する事項などの分野について、「その漏えいが我が国の安全保障に著しく支障を与える恐れがある」情報を、行政機関の長の判断で「特定秘密」として指定し、その「漏えい」と「取得行為」、さらにはその「未遂」「共謀」「教唆」「煽動」を処罰する（最高刑は懲役10年）というものです。

これは、「軍事」「安保」「外交」にかかわるあらゆることを国民の目から覆い隠し、調

査・研究・取材・報道・言論の自由を奪おうとするものであり、日本国憲法で保障された基本的人権を著しく侵害するものです。

しかも、政府機関の長や警察本部長が、「特定秘密」を取り扱う職員の範囲を定め、業者との間でもその範囲を契約で決め、対象となる職員が情報を「漏らすおそれがあるかどうか」の「適性評価」を行うとしています。そのため、本人や家族、関係者への質問や、本人に関する資料の調査、公私の団体への照会などをを行い、「適性」を判定するといいます。これは、思想の自由やプライバシーの権利を侵害し、国民監視の強化につながる恐れをはらんでいます。

戦前も我が国は、軍機保護法、国防保安法、治安維持法などによって、国民の目と耳、口がふさがれ、戦争への道へと突き進んだ痛苦の経験があります。このような歴史を二度と繰り返してはなりません。

国民の「知る権利」を奪い、報道・言論の自由を抑圧し、平和・自由・民主主義をおびやかす「特定秘密保護法」は、日本国憲法とは相容れず、直ちに撤廃するよう強く求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成26年6月24日

鳴門市議会

## 委員会審査から

### ○議案第49号 鳴門市火災予防条例の一部改正について

〔説明〕平成25年8月に発生した福知山花火大会火災をふまえ、対象火気器具等の取り扱いに関する規定の整備を行なうほか、屋外における催しの防火管理体制の構築を図るために、露店等が50店舗以上の大規模な催しを主催する者に対して、防火担当者の選任、火災予防上必要な業務の計画作成等を義務づける消防法施行令の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

〔質疑〕本市で対象となる大規模な催しとして、どのようなものが想定されるのか。

〔回答〕本市では、納涼花火大会、阿波おどり、大麻比古神社の初詣が指定対象になるものと考えている。

〔質疑〕条例を遵守しているかを、どのように確認するのか。

〔回答〕催し物の当日に立ち入り検査を実施する予定である。

### ○請願第4号 「特定秘密保護法」を速やかに撤廃するよう國に意見書提出を求める請願書

〔意見〕国民の意見もまだまとまっていない状況であり、慎重に判断する必要がある。

〔意見〕国においては、国民の信用を損なわないような取り組みが進められており、国民全体を守るために必要なもの。

### ○議案第50号 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

〔説明〕消費税率の引上げに伴い、し尿処理手数料について、当該引上げに対応した金額改定を行うもの。

〔質疑〕消費税率の引上げに関連した条例改正案の施行日が8月1日となっているのは。

〔回答〕平成25年度中に手数料の改定について対応すべきであったができたかった。消費税率の引上げにもなう手数料の増額分については、業者の負担となっており、手数料の改定を早く行なう必要があるが、周知の期間も必要となるため8月1日からの施行としたい。



この議案が可決されたことにより、し尿処理の手数料が8月1日より20ℓあたり180円から185円へと変更されます。

### ○議案第52号 鳴門市営住宅条例の一部改正について

〔説明〕市営住宅への下水道整備に伴い、入居者が負担すべき費用として下水道使用料を追加するとともに、萩原団地を用途廃止したことから、所要の改正を行うもの。

〔質疑〕下水道接続について難色を示している住民がいたのではないか。

〔回答〕桑島第2団地については、浄化槽が古く、その臭いについて住民から対策を講じてほしいとの要望があつたことから接続することとしたものであり、下水道接続については住環境をよくするという観点からも理解を得ている。

〔質疑〕萩原団地を用途廃止した後の計画については。

〔回答〕跡地に、市の施設を建設する計画ではなく、売却に向けての検討をしていく予定。

### ○議案第46号 平成26年度鳴門市一般会計補正予算（第1号）

〔質疑〕歳出の学校建設費が減額となった理由は。

〔回答〕鳴門市第一中学校校舎改築事業の第一期工事分については平成26年度当初予算で、全額計上していたが、財源となる国庫補助金の一部が国において繰り越されたため、市としては繰り越して実施する27年度工事に充当できなくなり、平成27年度分を減額し、債務負担行為を設定するため。

〔質疑〕旧鳥居記念博物館改修事業における事業費の負担割合の見通しは。

〔回答〕県が1億4千万円程度、市が6千万円程度であり、財源としては、充当率100%、交付税措置率70%の有利な起債を活用し、交付税措置されない30%部分が県および市の負担になる。

### ○議案第47号 平成26年度鳴門市モーター・ボート競走事業会計補正予算（第1号）

〔説明〕ボートレース鳴門新スタンド建設事業にかかる前払い予定額および公用車の購入のため、所要の補正を行うもの。

〔要望〕新しい競艇場ができることにより、鳴門市の雰囲気が変わったと思えるような建物にしてほしい。

〔質疑〕現在の建設業界の状況から予定どおり工事を進められるか。

〔回答〕実施設計を行なうなかで予定どおり実施できるよう十分に検討をしていく。

総務文教委員会

生活福祉委員会

産業建設委員会

予算決算委員会

# 一般質問の項目一覧

## 代表質問

### ●川田 達司(会派 創心クラブ)

1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 高齢者福祉政策について
2. 鳴門市の資産運用について
  - (1) 未利用遊休地の活用対策について
  - (2) 企業用地確保基礎調査について
3. 水道事業について
  - (1) 浄水場施設耐震化更新基本計画について
  - (2) 更新事業の財源見通しについて

### ●山根 巍(会派 有志会)

1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 人が集まるまちづくりについて
  - (2) 休耕地や耕作放棄地対策について
2. 教育行政について
  - (1) 学校給食について
  - (2) 新学校給食センターについて
3. 人権教育について
  - (1) 女性子ども支援センターについて

### ●林 勝義(会派 郷土)

1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 行財政運営について
2. 競艇事業について
  - (1) 新スタンド建設について
  - (2) 収益金について



### ●園山 俊作(会派 志)

1. 危機管理について
  - (1) 防災対策について
2. 観光・文化の振興について
  - (1) 文化遺産と国際交流拠点の再整備について
  - (2) 東部地区と西部地区をつなぐ環境交通整備について

## 個人質問

### ●浜 盛幸

1. 男女共同参画について
  - (1) 女性の社会進出について
2. 障害者優先調達推進法について
  - (1) 鳴門市の取り組みについて



### ●上田 公司

1. 子ども・子育て支援新制度について
  - (1) 新制度の概要について
  - (2) 子ども・子育て会議について
  - (3) 保護者負担について
2. 学校教育について
  - (1) 幼稚園教育について

### ●叶井 克典

1. 生活福祉行政について
  - (1) 介護保険について
2. 情報システムについて
  - (1) 自治体クラウドについて
3. 教育行政について
  - (1) 体育行政について

### ●三津 良裕

1. 教育行政について
  - (1) 学校週5日制について
  - (2) 学校再編について



### ●東谷 伸治

1. 水道事業について
  - (1) (次期) 鳴門市水道事業中期経営計画について
2. 観光行政について
  - (1) 世界遺産登録への取り組みについて

### ●宅川 靖次

1. 福祉行政について
  - (1) 認知症対策について
2. 市民サービスについて
  - (1) 窓口サービスについて
3. 消防行政について
  - (1) うずしお少年少女消防クラブについて

### ●秋岡 芳郎

1. 中心市街地の活性化について
  - (1) 都市計画マスターplanについて
  - (2) 中心市街地のにぎわい創出について
2. 子ども・子育て支援について
  - (1) 子ども・子育て支援事業について



### ●野田 粋之

1. 2025年問題について
  - (1) これからの取り組みについて
  - (2) 人口減少問題について

### ●大石 美智子

1. 農業行政について
  - (1) 周年販売の大型直売所の設置について
  - (2) 地域農産物の利用についての促進計画の策定予定について
  - (3) 直売所設置にむけての複合的なプランの策定について
2. 教育行政について
  - (1) 学校給食の地域農産物の活用状況と推進について
  - (2) 食育としての農業体験や学習会について

\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*

**問** 鳴門市の行政や地域活動を支えている高齢者に対する福祉行政への取り組みについて。

**答** 高齢者の方が笑顔で生きがいを感じられるように、それぞれの能力や経験を積極的に活用しながら、今後の福祉行政に取り組んでいきます。

**問** 行政改革の推進により用途廃止になつた旧ドイツ館、長期間活用されていない牛屋島のバス車庫移転用地など、多くの遊休資産を抱えているが未だ新たな利用計画が示されない中、今後の運用についての具体的な対策は。

**答** 公共施設としての目的を終え、現在、休止・廃止されている行政財産については、建物診断や他の行政利用目的への転用の可否を判

### ◆資産運用について



鳴門市浄水場施設

**問** 鳴門市の行政や地域活動を支えている高齢者に対する福祉行政への取り組みについて。

**答** 高齢者の方が笑顔で生きがいを感じられるように、それぞれの能力や経験を積極的に活用しながら、今後の福祉行政に取り組んでいきます。

### ◆高齢者福祉政策について



会派 創心クラブ  
川田 達司

断するための再点検を行っています。旧ドイツ館やバス車庫移転用地の利活用も検討中であり、今後も資産の処分や有効活用に努めたいと考えています。

### ◆水道事業について

**問** 耐震性能の確保ができない鳴門市浄水場施設および施設用地の耐震化への取り組みと事業費の確保について。

**答** 昨年7月に実施した「水道に関する市民意識調査」や同年8月に設置した浄水場更新事業推進検討会での施設用地の再検討も含む提案等を踏まえた浄水場更新事業事前調査業務を行つており、施設の更新については、新たな被害想定を反映した基本設計を平成27年度に作成する予定です。工期は実施設計から16年間、事業費は約99億円を想定していますが、人口減少

に伴い厳しい経営環境の中、工期短縮や経費節減で早期の整備に取り組みたいと考えています。

### ◆市長の政治姿勢について

**問** 市の将来の発展に向け、中期的な自主財源の確保についての市長の考えは。

**答** 雇用の場の確保の観点からは、県内外の企業誘致に向け、市内に遊休資産を持つ企業の調査を行うとともに、都市計画法に定められている地区計画の制度を活用した国道11号線周辺への企業誘致を積極的に進めるため、進出可能な用地の確保に向けた調査を実施する予定です。また、地域経済活性化の観点からは、エコノミックガーデニングの推進や中小企業振興条例の策定などを進めていきます。

今後においても、本市のまちづくりの成長戦略を総合的に展開することにより、自主財源の確保につなげていきたいと考えています。



会派 はやし林

**問** ボートレース鳴門本場休催中の収益確保策として他場での代替開催を行うが、どの程度の収益を見込んでいるのか。また、一般会計への操出金を増額する考えはないのか。

**答** 今年度の代替開催は、宮島・丸亀競艇場でそれぞれ、36日間、30日間の予定であります。また、ボートレース事業は地方財政の改善や市民福祉の向上を目的とし、できる限り一般会計へ操作金を出したいと考えていますが、平成28年度の本場再開に向けた資金需要などの影響を見きわめていく必要があると考えています。

### ◆競艇事業について



現在は解体・撤去されている鳴門競艇スタンド

## ◆代表質問



会派  
志俊作  
はたけやま  
山

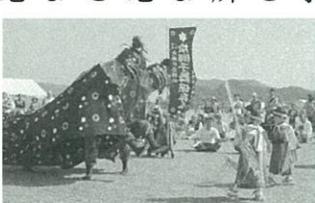
◆文化遺産と国際交流拠点の再整備について

問 文化遺産を素材とした国際交流拠点の再整備および鳴門市の東部・西部地区をつなぐ環境交流整備について。

答 鳴門・板野古墳群は平成26年度末、板東俘虜収容所跡は平成29年度中を

目途に、国指定史跡申請の提出を目指しています。また、現在市内には6件の無形民俗文化財があるほか、

民俗芸能の獅子舞も大麻町桧を初め市内14箇所で行われています。いずれも地域の中で伝統を受け継ぎ今日まで伝えられ、地



地元の人脈々と受け継がれている獅子舞

こうと考えている。そのうち、まず危機管理について。鳴門市は県内で唯一、南海トラフ巨大地震による津波と中央構造線活断層による直下型地震の双方から被害を受ける可能性がある地域だが、これらの地震について。

答 南海トラフ巨大地震は、今後30年以内の発生確率70%程度、最悪の場合は本市でも甚大な被害が発生する

と示されています。

問 國際交流拠点の再整備については、世界に誇れる多くの観光資源が本市にはあり、板東俘虜収容所跡を「第九」アジア初演の地鳴門の拠点として整備を進める対象に位置づけ、関係部局との連携を図り検討していくと考

えています。

答 絶対に事故を起こさないことを

基本にマニュアル作成に取り組ん

## ◆市長の政治姿勢について

問 市長が考える人が集まるまちづくりのビジョンと具体的な施策について。また、本市の人口を増やすための施策にどのように取り組むのか。

答 本市の持つ豊富な資源をブランディングし人が集まるまちづくりを行うことで、「笑顔と魅力うずまく鳴門」を実現し地場企業や産業振興、教育、子育て環境および住環境施策の充実を図ることで定住人口を確保し、人口が増加するまちとなるよう努めています。

問 現在策定中である学校給食における本市独自の食物アレルギー対応マニュアルの内容と進捗状況、今後の予定は。

## ◆教育行政について

## ◆代表質問



会派  
有志会  
やまね  
山根  
巖



食物アレルギーの子どもも安心して食べられる給食を

でおり、平成25年度には直接学校給食に携わる養護教諭、栄養士、一般社団法人鳴門市医師会との意見交換会をそれぞれ開催しました。会で得た意見を考慮し、アレルギー専門の医療機関の数が少ない本市の現状に即したマニュアルとなるよう精査し、可能な限り速やかに策定、運用したいと考えています。

問 県内市町村では本市だけが設置している女性子ども支援センター「ぱあとなー」を、今後どのように位置づけ推進していくのか。

## ◆人権教育について

答 現在策定中の男女共同参画推進条例の中間素案において、DV被害者支援、DV防止啓発の拠点施設と位置づけ、多数の分野にわたる支援施策の集約・調整ができるよう、組織の方を検討しています。

## ◆自殺予防対策について

問 自殺の予防として今注目されて

答 本市の次世代育成支援対策行動計画においても、仕事と子育ての両立のため、雇用環境等の整備に向け、事業主への啓発活動の推進を掲げています。今後は、国・県・商工団体と連携して市内企業への周知啓発に努めるとともに、広く市民へもマークの周知広報を行いたいと考えています。

問 最近特に目につくのが、消費者詐欺の複雑・多様化である。新聞等では高金利・高配当をうたつた徳島県に対し、G-Pネットの推進に向けて取り組んでもらえるよう働きかけていきたいと考えています。

問 全国各地でいじめによる自殺が相次いでいるが、鳴門市における学校いじめ防止基本方針および鳴門市いじめ防止基本方針の策定状況について。

答 学校いじめ防止基本方針は、平成25年度中に市内の小学校16校、中学校5校全てで策定を終了しました。

問 消費者月間にあわせて今年度も広報なると5月号に消費者トラブルの注意を呼びかける



広報なるとでも消費者トラブルへの注意を呼びかける

問 事例を掲載したところ、記事の内容と自分の状況が似ているということで、市民の方から鳴門市消費生活センターに相談が寄せられ、トラブルを未然に防止できたという事例がありました。引き続き、消費生活センターのPRに努めながら消費者相談窓口の充実を図っていきます。

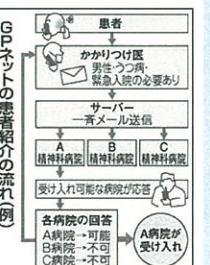


斎田高齢者学級での消費者詐欺啓発の出前講座

## ◆少子化における子育て支援について

問 次世代育成支援対策推進法の有効期限が2025年3月まで10年間延長されたことから、市内の子育てを応援している企業で安心して働き子育てができるよう、子育てサポート企業認定マーク「くるみんマーク」の啓発に力を入れてほしいが。

答 第6次徳島県保健医療計画では、平成29年度を目標に、一般かかりつけ医と精神科医の連携のための会議であるG-P会議を設置する予定です。本市の取り組みとしては、徳島県に対し、G-Pネットの推進に向けて取り組んでもらえるよう働きかけていきたいと考えています。



一般診療科から精神科への紹介システム「G-Pネット」



会派 公明党鳴門市議団  
まつ うら とみ こ  
松浦 富子

## ◆消費生活問題について



会派 市民クラブ  
ひら つか やす じ  
平塚 保二

問 最近特に目につくのが、消費者詐欺の複雑・多様化である。新聞等では高金利・高配当をうたつた投資詐欺の増加が毎日のように報じられている。こうした投資詐欺は決して他人事ではなく、鳴門市でも発生している。悪質商法の多様化の要因として、まず商品の多様化、2番目に販売方法の多様化、3番目に支払方法の多様化だと言われているが、複雑・多様化する消費者トラブルの鳴門市の現状を取り組み状況について。

答 消費者月間にあわせて今年度も広報なると5月号に消費者トラブルへの注意を呼びかける

問 事例を掲載したところ、記事の内容と自分の状況が似ているということで、市民の方から鳴門市消費生活センターに相談が寄せられ、トラブルを未然に防止できたという事例がありました。引き続き、消費生活センターのPRに努めながら消費者相談窓口の充実を図っています。

\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*



市女性子ども支援センターの  
イメージキャラクター  
「結サランちゃん」

**問** 女性の社会進出への鳴門市の取り組みと、今後の展望は。

**答** 本市では、地方自治法第202条の3に基づく審議会等委員の女性登用率を40%とする目標に対し、平成25年4月現在26・3%と10年前に比べ9ポイント増加しています。また、同法第180条の5に基づく委員会において初めて農業委員に女性3人が登用されたほか、市役所の管理職に占める女性の割合も平成20年度には14%であったのに対し、今年度当初では26・2%となっています。

今後も、あらゆる機会を通じて女性の社会進出や能力の開発を初めとした男女共同参画の推進を行っていきます。

男女共同参画推進条例の中間素案では、男女が子育てや介護、職場、学校、地域活動などを両立できるよう、ワーク・ライフ・バランスの確立をはじめ、さらなる女性の社会進出と能力の開発ができる社会の実現に向けた取り組みを着実に実施するとともに、市民、事業所、教育関係者、市民団体などと共に取り組む規定を盛り込んでいます。

このアンケート調査は、鳴門市定における基礎資料になつたと考えています。今回、保育所および幼稚園の保護者を対象に実施したアンケートのように、今後も必要に応じて調査を行い、計画に反映できるご意見については、活用していきたいと考えています。

地域での子育てをサポートする出張にこにこ広場



## ◆男女共同参画・女性の社会進出について

### 個人質問



また、固定的性別役割分担業の強制やDVなどにより女性の能力を發揮できない環境や支配される関係から救済し、自立することで地域社会への参画を支援する女性子ども支援センター「ぱあとなー」を開設し、全国的にも注目される支援を実施しています。

### 男女共同参画推進条例

性登用率を40%とする目標に対し、平成25年4月現在26・3%と10年前に比べ9ポイント増加しています。また、同法第180条の5に基づく委員会において初めて農業委員に女性3人が登用されたほか、市役所の管理職に占める女性の割合も平成20年度には14%であったのに対し、今年度当初では26・2%となっています。

## ◆子ども・子育て支援新制度について

### 個人質問



子育てに関するアンケートの回答率はわずか2~3割だったが、その中で働いていなかつた方を除く約74%の方が育児休業を取得、またそのうち約5割が1年以上たつてから復帰となつており、データの信頼度に疑問を感じるが、また、より保護者や施設の負担軽減に貢献する基礎データとなるよう、さらなる取り組みをする予定は。

認定こども園が設置された場合、隣接する地域の幼稚園へ通う子どもが減少する事態も想定されることは認識しています。新たな鳴門市教育振興計画を策定する中で、保護者や地域などの意見を聞き、子ども・子育て支援事業計画に掲げる施策、事業との整合性を確保し、よりよい就学前教育を受けられるよう努めています。

### ◆学校教育について

自宅から遠い保育施設を利用し、その後、同じ地域の幼稚園へ通おうとした場合は校区外であるため基本的には認められない。しかし認定こども園は地域や校区に縛られないため、今後は地域の幼稚園ではなく認定こども園を選ぶ傾向が強くなり、教育委員会が地域を重視するため変更した指定校(園)変更許可認定基準の目的が保たれるとは思えないが。

認定こども園が設置された場合、隣接する地域の幼稚園へ通う子どもが減少する事態も想定されることは認識しています。新たな鳴門市教育振興計画を策定する中で、保護者や地域などの意見を聞き、子ども・子育て支援事業計画に掲げる施策、事業との整合性を確保し、よりよい就学前教育を受けられるよう努めています。



地域での子育てをサポートする出張にこにこ広場

\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*

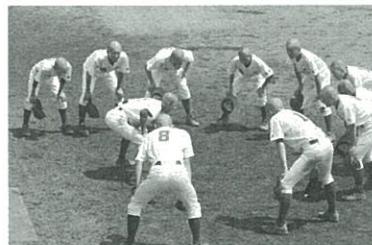
## ◆情報システムについて

問 情報システムにおける自治体クラウドの利用について。

答 第6期介護保険事業計画に反映させる日常生活圏域ニーズ調査の状況は。また介護予防事業の評価および介護サービスの実施状況の把握・管理について。

問 ニーズ調査の対象者については、本市の要介護認定率を斟酌し、本市が設定する5つの高齢者の日常生活圏域ごとに200名、計1000名を抽出し、前回の調査結果との比較対象を考慮し設定しています。

問 介護予防事業の効果の評価については、要介護者の認定率の低下が指標となり、取り組んだ結果が評価として表しにくくなっています。また、介護サービスの提供については、ケープランに基づく現物給付となつており、国民健康保険団体連合会が給付費の支払いの審査の時に把握しています。



市中学校総合体育大会の様子  
(提供:鳴門市第二中学校)

問 本市のスポーツ振興策・競技力向上策は。

答 現在、今後のスポーツ推進計画を策定しており、将来的な競技力向上に向けた取り組みはスポーツ推進計画に反映しています。

問 この春から、北灘中学校と瀬戸中学校が統合されて、新しい瀬戸中学校となつた。学校が再編されるということは、地域の少子化の問題であり、家庭数の減少、大人の減少、定住人口の減少、産業の減少の問題である。学校再編を軸にして、鳴門市的人口増加策、人口定住策、少子化対策、そして鳴門

答 小規模化が著しい学校・幼稚園については、本来の教育効果を上げるために、一定の規模を維持する必要があり、学校再編を行つてきました。今後も、適正規模を目指した取り組みが必要と考えています。



かないかつのり  
叶井克典

## ◆生活福祉行政について

問 第6期介護保険事業計画に反映させる日常生活圏域ニーズ調査の状況は。また介護予防事業の評価および介護サービスの実施状況の把握・管理について。

答 情報システムにおける自治体クラウドの利用については、自治体の情報システムを外部のデータセンターで保管し複数の自治体が共同利用することで、コスト削減や災害時の安心性などが期待されていますが、本市は新システムを本年度より稼働しましたところであり、今後のシステム更新時の課題と考えています。

問 観光情報発信における公共クラウドの利用については、インターネット利用者の利便性が高まるメリットがあり、新たな情報発信の手段として研究したいと考えています。

## ◆教育行政について

問 平成4年9月12日から始まつた学校週5日制だが、平成20年に改訂された新学習指導要領により土曜授業を実施している自治体もあり、徳島県内でも本年6月より石井町や板野町で土曜日の授業が再開されている。鳴門市は、学校週5日制についてどのような方針か。

答 土曜授業の再開については、今後も他団体の取り組み状況を注視しつつ、引き続き検討をつづけています。

問 学校再編の方針と見通しについて。

答 小規模化が著しい学校・幼稚園については、本来の教育効果を上げるために、一定の規模を維持する必要があり、学校再編を行つてきました。今後も、適正規模を目指した取り組みが必要と考えています。



みつよしひろ  
三津良裕

門の産業や経済のあり方そのものを考えていかねば、鳴門市はますます衰退していくと考えるが、児童・生徒数の減少対策として魅力ある学校に向けた教育振興策は、教育環境の整備に努めています。

答 鳴門市教育振興計画を策定し、教育環境の整備に努めています。また、外國語活動と英語教育の充実を図るために「世界にはばたく鳴門の子ども育成プラン」を策定しました。



\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*

## 個人質問



ひがしだに 東谷 伸治

### ◆水道事業について

**問** 水道施設耐震化の優先順位は浄水場の更新にあり、100億円近くの総事業費になる。しかし浄水場施設耐震化更新基本計画の試算では、現在の料金体系で続けていくと、4年後の平成30年には本市の水道事業は純利益がなくなってしまう。こうした中、水道料金体系は現状維持でいくのか、もしくは値上げを市民にお願いするのかを決断しなければならない。今年度予算の水道料金収入は11億円であり、水道料金を10%上げると1億1000万円の增收、今の料金体系での純利益とあわせて年間およそ2億円の投資資金が準備されるが、今後の水道料金についての考えは。



## 鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ

南あわじ市と鳴門市の  
統一ロゴマーク

しかし、今後、経営環境が厳しくなってくることが想定されることから、料金改定は避けて通れないものと考えています。

### ◆世界遺産化運動について

**問** 地質学的な価値がまだまだ解明されておらず、また世界的な比較調査もされていない「鳴門海峡」の世界遺産化運動の現状は。

**答** 南あわじ市との一体感をより強調できる統一ロゴマークなどを作成しました。また民間においても推進団体設立の機運が高まっています。そこで、さらなる醸成を図ります。

## 個人質問



たくかわ やすじ 靖次

### ◆認知症対策について

**問** 認知症の方とその家族への支援体制をどのように整えるのか。

**答** 直接的な支援として、介護保険事業所のサービス等を組み合わせ、認知症の方への自立支援やご家族の介護負担を軽減します。さらに間接的な支援として、長寿介護課、地域包括支援センター、社会福祉協議会に、医療・介護・地域の支援機関をつなぐコードイネーターとして認知症地域支援推進員を配置し、住み慣れた地域で生活を継続する認知症の方への効果的支援体制の強化に取り組みます。

### ◆窓口サービスについて

**問** 市民の方が亡くなつた時に発生する公的手続きの案内冊子等を考案することについて。

**答** 死亡届の後に必要な公的手続き

の案内冊子等の作成については、死亡された方が生前に受けた行政サービスの廃止手続方法、申請や請求により受けられる行政サービスの内容とそれぞれの手続きが一目でわかる案内チラシ等を作成したいと考えています。

### ◆うずしお少年少女消防クラブについて



消防出初式で観閲行進する消防クラブの子どもたち

**問** 市民の方が亡くなつた時に発生する公的手続きを案内冊子等を考案することについて。

**答** 死亡届の後に必要な公的手続き

**答** 口径13mmで1ヶ月20<sup>3</sup>m使用した場合、本市は2047円と県内8市の中では3番目に低い料金です。

\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*

問 鳴門市の中心市街地の地域づくりの方針は。

答 徒歩や自転車で移動できる範囲に都市機能を集積させるため、集約型都市を目指すという方針を示しています。



熱戦が繰り広げられた「いすー1GP」

問 中心市街地のにぎわい創出と空き地利用対策についての現状は。

答 鳴門商工会議所青年部が中心となつたクリスマスマーケット、大道商店街では100円商店街やジュニアエコノミーカレッジ、さらには「いすー1GP」等さまざまな

問 鳴門市の中心市街地の地域づくりの方針は。

答 徒歩や自転車で移動できる範囲に都市機能を集積させるため、集約型都市を目指すという方針を示しています。

問 鳴門市の特徴的な子育て支援施設は。

答 保育所・幼稚園での子どもの発達支援事業において、小児科医と臨床心理士が巡回し、子どもの行動観察や保護者への個別相談を通じて支援しています。また、保育所保育料についても、中間所得世帯の負担を軽減しました。さらに子育て支援拠点として、以前よりうすしお保育園に地域子育て支援センター、キヨーデイ鳴門駅前店4階ににこにこ広場がありましたが、本年4月からは新たに板東南ふれあいセンターにも出張にこにこ広場を週2回開設して、スタッフと保護者同士の交流を楽しんでいただこうと思います。

問 鳴門市の中心市街地の活性化について

◆ 2025年問題について

問 前回と前々回、高齢者福祉と団塊の世代の雇用について、買い物難民、交通弱者、一人暮らしの高齢者や老夫婦2人暮らしで不自由されている方、まだまだ元気で時間があり何かをしたい団塊の世代との「ラボレーション」ができないかとの質問をしたが、その後どのように取り組んでいるのか。

答 平成26年2月より市内に住む65歳以上の方1000人を対象とした日常生活圏域ニーズ調査を実施し結果の分析をしています。また、昨年12月より鳴門市内における民間事業者による移動販売車の巡回等、地域における買い物支援に関する現地調査や事業者聞きとりにより調査を行っています。さらに平成25年12月には、老人クラブ友愛訪問員の方々に協力いただき、高齢者生活支援ニーズに関するア



世代を超えたふれあいの場である  
小地域交流サロン（林崎）



秋岡 芳郎



野田 粋之

イベントを実施しており、関係者の方と連携しながら積極的に支援しています。空き地については時代の変化に応じた土地利用がなされており、民間事業者の手法やノウハウを生かす有効利用を基本と考えています。

問 鳴門市の特徴的な子育て支援施設は。

答 保育所・幼稚園での子どもの発達支援事業において、小児科医と臨床心理士が巡回し、子どもの行動観察や保護者への個別相談を通じて支援しています。また、保育所保育料についても、中間所得世帯の負担を軽減しました。さらに子育て支援拠点として、以前よりうすしお保育園に地域子育て支援センター、キヨーデイ鳴門駅前店4階ににこにこ広場がありましたが、本年4月からは新たに板東南ふれあいセンターにも出張にこにこ広場を週2回開設して、スタッフと保護者同士の交流を楽しんでいただこうと思います。

問 前回と前々回、高齢者福祉と団塊の世代の雇用について、買い物難民、交通弱者、一人暮らしの高齢者や老夫婦2人暮らしで不自由されている方、まだまだ元気で時間があり何かをしたい団塊の世代との「ラボレーション」ができないかとの質問をしたが、その後どのように取り組んでいるのか。

答 平成26年2月より市内に住む65歳以上の方1000人を対象とした日常生活圏域ニーズ調査を実施し結果の分析をしています。また、昨年12月より鳴門市内における民間事業者による移動販売車の巡回等、地域における買い物支援に関する現地調査や事業者聞きとりにより調査を行っています。さらに平成25年12月には、老人クラブ友愛訪問員の方々に協力いただき、高齢者生活支援ニーズに関するア

ンケートを実施しました。そのほか、いきいき・なるとボランティアポイント事業、林崎保育所での小地域交流サロンなど、地域における高齢者の居場所や生きがいづくり、生活支援などへの企画やコーディネーターとしての活動も視野に入れ対象事業の拡充を検討しています。今後は、これまで把握したニーズと元気な高齢者の社会参加のマッチングにより高齢者の生きがいと仲間づくり、地域への貢献につなげていきたいと考えています。

\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*

## ◆大型・常設の農水産物直売所の設置について



おおいし  
大石 美智子

問 本市の主要産業である農業・漁業の活性化を考えると、直売所の設置は商品を発信・販売する場として重要であり、女性農業者や高齢者のやりがいも生まれる。また直売所の設置場所として、新たな競艇場のまちづくり活用エリアは、駐車スペースも確保でき中心市街地の活性化も期待できることから、1番の候補地と考えられる。多額の建設費は要するが、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金として施設整備費の約半分の交付金、6次産業化ネットワーク活動交付金として加工・販売施設整備、強組み合わせて使える補助制度もある。本市の活性化を願い大型直売所の設置についての考えは。

答 農水産物の価格形成は消費の動向に左右されやすく、生産者には厳しい状況であり、所得向上を目指し、生産者みずから値段をつけ販売できる常設の直売所整備への強い要望があると認識しています。

国の交付金制度の活用も視野に入れ、常設の産直施設の早期実現に向けて、JAや生産者団体と協議を重ねています。建設費用の捻出、運営体制、他の施設や事業者との調整、商品の安定的な確保等、解決すべき課題もありますが、あらゆる手法による産直施設の整備・運営について研究を重ねていきたいと考えています。



鳴門の新鮮な魚がそろう J F 北灘さかな市



農山漁村活性化プロジェクト支援交付金  
—農山漁村の活性化に向けて—  
多様な補助制度の活用も検討

## 《第2回臨時会の提出議案と議決結果》

議案番号	案 件	議決結果
推薦第1号	農業委員会委員の推薦について	推 薦

7月18日(金)、会期1日で第2回臨時会が開催され、議会提案により農業委員会等に関する法律第12条第2号に基づく農業委員会委員として学識経験者4人を推薦することに決しました。

[ 農業委員会とは、農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申などを中心に農地に関する事務を執行する行政委員会として、市町村に設置されている機関です。 ]

## 人 事 案 件

### 【第2回定例会】

●固定資産評価員  
おおばやし きよし  
**大林 清 氏**  
(大津町)

●人権擁護委員  
たけいち よしひろ  
**武市 良博 氏**  
(大麻町)

とよはら せいじ  
**豊原 誠二 氏**  
(里浦町)

### 【第2回臨時会】

●議会推薦  
農業委員会委員  
はらうち ひでのみ  
**原内 秀美 氏**  
(北灘町)  
たにぐち きよみ  
**谷口 清美 氏**  
(大麻町)  
さいとう こ  
**斎藤はつ子 氏**  
(大麻町)  
はやし ひろこ  
**林 博子 氏**  
(里浦町)

## 次の定例会の開催予定

平成26年第3回定例会は、9月17日から10月9日までの23日間の予定です。

9月17日(水)	第3回定例会 開会	<input checked="" type="checkbox"/>	10月1日(水)	生活福祉委員会	<input checked="" type="checkbox"/>
	予算決算委員会(議案説明)	<input checked="" type="checkbox"/>		予算決算委員会第2分科会	<input checked="" type="checkbox"/>
	全員協議会		2日(木)	産業建設委員会	<input checked="" type="checkbox"/>
18日(木)	一般質問通告締切			予算決算委員会第3分科会	<input checked="" type="checkbox"/>
24日(水)	一般質問(会派代表質問)	<input checked="" type="checkbox"/>		特別質疑通告締切	
25日(木)	一般質問(個人質問)	<input checked="" type="checkbox"/>	3日(金)	議会運営委員会	
	議会運営委員会		6日(月)	予算決算委員会全体質疑	
26日(金)	一般質問(個人質問)	<input checked="" type="checkbox"/>	7日(火)	予算決算委員会(質疑・採決)	<input checked="" type="checkbox"/>
29日(月)	総務文教委員会	<input checked="" type="checkbox"/>	8日(水)	議会運営委員会・全員協議会	
	予算決算委員会第1分科会	<input checked="" type="checkbox"/>	9日(木)	第3回定例会 閉会	<input checked="" type="checkbox"/>

:インターネットで中継・録画配信  
:ケーブルテレビで中継・録画放送

# 総務文教委員会

## 視察先

- ◇7月8日(火) 流山市(千葉県)  
 ◇7月9日(水) 三郷市(埼玉県)

## 視察事項

- ①「マーケティング課の設置と効果」  
 について(流山市)  
 ②「読書推進」「消防団サポーター事業」  
 について(三郷市)



【視察参加者】 (◎は委員長、○は副委員長)

◎山根 巍/○野田 粋之/大石 美智子/  
 佐藤 紗子/潮崎 健次/浜 盛幸/林 勝義

## 流山市

- ◆人口: 約17万人
- ◆面積: 約35km<sup>2</sup>
- ◆位置: 県北西部

## 三郷市

- ◆人口: 約13万6千人
- ◆面積: 約30km<sup>2</sup>
- ◆位置: 県南東部

## 《流山市》

流山市は、全国の市町村では初めて、平成16年にマーケティング課を設置し、流山市のプロモーションを行い、平成17年から5年間で人口が1万2千人増加しています。



その後も、他市に先駆け、シティセールスプランを平成23年6月に策定し、プロモーションを積極的かつ効果的に進めています。

シティセールスプランでは、流山市のセールスポイントとウイークポイントを分析し、法人の立地が少ないというウイークポイントと、都心から電車で20分と近いが緑が多く住環境も良いというセールスポイントを踏まえ、セールスのターゲットを共働き子育て世代にしづり、



メディアを活用したプロモーションを行い、平成17年4月から平成26年7月までの間に、定住人口は1万8千人も増加し、17万人を上回っています。

## 《三郷市》

三郷市は、消防団員の全国的な減少に危機感を募らせ、消防団員減少の抑制と市内事業者の



収益の向上を図るために、消防団員への特典を提供する消防団サポーター事業を平成26年4月から実施し、4月時点での34店舗から6月末現在では56店舗まで増加しています。

また、文化の薫り高いまちづくりを目指し、平成25年3月に議会の議決を経て、「日本一の読書のまち」を宣言しています。

現在、行政・図書館・学校・

家庭のそれぞれが連携して読書を楽しむための取り組みを進めています。



### ◆視察を終えて

流山市の視察では、流山市と鳴門市では地理的要件が異なるが、市のセールスポイントやウイークポイントを正確に把握したうえでの市のブランドづくりに向けたイメージ戦略等、今後の本市のプロモーションの方法等に参考とすべきであるという意見が、委員からありました。

三郷市の視察では、消防団員の確保のための消防団サポーター事業であり、本市でも取り組みを検討してもよいのでは、という意見がありました。

また、読書のまちについても、学校のどこでも本を手に取ることができる環境づくりなど、大変参考になるという意見がありました。

【視察参加者】 (◎は委員長)  
 ◎藤田 茂男／叶井 克典／川田 達司／  
 東谷 伸治／三津 良裕／橋本 国勝

## 視察先

- ◇7月2日(水) 小山市(栃木県)
- ◇7月3日(木) 市川市(千葉県)

## 視察事項

- ① 「児童虐待防止事業」について  
(小山市)
- ② 「防犯対策事業」について  
(市川市)



## 小山市

- ◆人口：約16万5千人
- ◆面積：約171km<sup>2</sup>
- ◆位置：県南部

## 市川市

- ◆人口：約47万人
- ◆面積：約57km<sup>2</sup>
- ◆位置：県北西部

## 《小山市》

小山市では、平成22年から様々な世代の人にオレンジリボン運動についてより関心を持つていただくため、1区間の距離



を約1kmとし、住宅街など人が多く住んでいる地域をコースとして選ぶなどの工夫を凝らしたオレンジリボンたすきリレーを開催しており、平成25年は、ランナー170名、協力者168名が

参加するなど、年々増加しているとのことでした。



小山市役所にて

## 《市川市》

市川市では、振り込め詐欺の被害が多いことから、様々な予防対策を実施しており、その主なものとして、システム開発会社と携帯電話会社が開発した「迷惑電話チェッカー」という固定電話機に接続して使用する機器について100台を上限とし



て、2年間無償で貸し出しをしているとのことでした。

「迷惑電話チェッカー」は、リストに登録されている2万件以上の電話番号からかけられた電話を自動的にブロックする機能があり、登録されている番号からかかってきた場合は、電話が鳴らずに、赤いランプが点灯し、警告するアナウンスが流れることでした。

また、週に2回程度、防災無線を活用して、振り込め詐欺に



対して注意を呼びかける放送をしているとのことであり、この放送により、振り込め詐欺の被害に遭わなかった方もいらっしゃったとのことでした。

## ◆視察を終えて

市川市では、迷惑電話チェッカーの無償貸与や、防災無線を活用した啓発以外にも「市税・介護保険等の納付書送付封筒への注意喚起文の掲載」や75才到達時に発送する後期高齢者保険証に「電話機用ポップアップ」の同封など、多くの啓発事業を行っていましたが、自分だけは被害に遭わない

と思われている方も多いとのことであり、粘り強く、啓発事業を継続していく必要があるとのことでした。

鳴門市においても、市川市のように、様々な機会を捉えて、啓発活動を粘り強く続けていく必要があるとの意見がありました。

# 産業建設委員会

【視察参加者】 (◎は委員長、○は副委員長)

◎谷崎 徹/○松浦 富子/秋岡 芳郎/  
上田 公司/宅川 靖次/圃山 俊作/東 正昇

## 視察先

◇5月8日(木) 宮島競艇施行組合(広島県)

◇5月9日(金) 呉市(広島県)

## 視察事項

①「運営・経営状況」「施設概要」

について(宮島競艇施行組合)



②「空き家バンク事業」「中心市街地活性化事業」

について(吳市)

宮島競艇  
施行組合

- ◆入場人員：約24万人
- ◆総売上：約180億円  
(平成25年度実績)

吳市

- ◆人口：約23万人
- ◆面積：約353km<sup>2</sup>
- ◆位置：県南西部

## 《宮島競艇施行組合》

宮島競艇施行組合へは、ボートレース鳴門の休催に伴う一部レースの代替開催について協力のお願いを兼ね、鳴門市の競艇事業を所管する担当委員会として、ボートレース宮島の運営・経営状況および施設概要につい

ての視察を行いました。



## 《吳市》

吳市では、空き家バンク事業と中心市街地活性化事業について視察を行いました。

まず、空き家バンク事業については、定住サポートセンターを設置し、他県から定住したいという方の相談や、空き家の紹介等を行っているとのことでした。

平成17年度からこれまでの成



約状況は、52件ありました。

また、平成26年1月1日から「吳市空き家等の適正管理に関する条例」が施行され、空き家の倒壊による事故、犯罪、火災などを未然に防止して安心・安全なまちづくりを推進しているとのことでした。

中心市街地活性化事業については、「もっと来てくれ店舗」公募事業などを行っていました。

この公募事業は、吳市の商店街等地区の賑わいを創出し、活性化を図るために、新規出店を目指す方々から「魅力的な店舗等の事業案」を募集し、選ばれた



最大2名の方に、それぞれ100万円を交付するというものでした。

今後の中心市街地活性化の方針としては、吳市は都市機能が既にコンパクトに集積しているので、地域商店街活性化法を活用し、既存商店街の活性化を図ることでした。

### ◆視察を終えて

吳市は、空き家対策について先進的に行っていました。

空き家対策に附随した政策については、雇用とマッチングしたものとして漁業があり、年間2組、

他県から来られた方がいらっしゃるとのことでした。

鳴門市においても、人口が減少し、空き家が増加していることからも、空き家対策について十分に取り組んでいく必要があるとの意見がありました。

# 市民の広場

鳴門市議会では、市民の皆さんのが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメール等でおよせください。



## 募集中

- ① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）
- ② 議会のしきみや専門用語についての疑問  
様式は問いませんが、300字以内でお願いします。
- ③ 鳴門市で直近3ヶ月以内に撮影した写真  
カラープリントで鳴門市に関するもの、できれば季節感のあるものをお願いします。

※内容等についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号をご明記ください。  
(紙面には年齢・性別のみ掲載させていただきます。)

※紙面の都合で掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

※投稿していただいたものは返却できません。

※写真は紙面に掲載させていただきますが、編集の過程でトリミング等の加工をすることがありますので、ご了承ください。

### 宛先 愛鳴門市議会事務局

〒772-8501 德島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

☎ (088) 684-1234 ☎ (088) 684-0814

✉ gikai@city.naruto.lg.jp

…市民の皆さんのご応募をお待ちしております…



### 8月3日（日）♪第九の里コンサート♪

大雨の中、本当に多くの人がドイツ館を訪れ、子どもたちの歌や演奏に聴き入りました。（写真は板東小学校「Smily」の皆さん／68歳男性より提供）



### 地域特化型電子書籍ポータルサイトの 「Tokushima ebooks」が9月1日にプレオープン！

当サイトからも議会だよりを見られます。

### ～編集を終えて～

今年も3分の2が終わりました。光陰矢の如しということわざを実感しています。

91年前の9月1日には、関東大震災が発生し、多くの被害が出ました。

天災は忘れた頃にやってくるという有名な言葉がありますが、時間が流れても、過去の出来事を忘れず教訓としなければなりませんね。

### 議会広報委員会

委員長：上田 公司

副委員長：畠山 俊作

### 委員

大石美智子・川田 達司

佐藤 紗子・浜 盛幸

東谷 伸治・山根 嶽

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮し作成しています。

## 議会活動(平成26年6月～8月)

### 6月

- 2日 市人権教育推進協議会総会
- 5日 第2回定期会 開会  
予算決算委員会
- 6日 市交通安全協会定期総会
- 8日 市母子寡婦福祉連合会総会
- 11日 一般質問（～13日）
- 13日 予算決算委員会
- 16日 総務文教委員会
- 17日 生活福祉委員会  
市シルバー大学校入学式
- 18日 産業建設委員会
- 19日 滴翠クラブ6月例会（徳島市）
- 20日 産業建設委員会現地視察（ボートレース鳴門）
- 23日 議会運営委員会  
全員協議会
- 24日 議会運営委員会  
全員協議会  
第2回定期会 閉会
- 25日 全国競艇主催地議会協議会第141回役員会・  
第123回定期総会（大阪／～26日）
- 27日 市防犯協会理事会及び総会  
鳴門商工会議所議員総会後の懇親会

### 7月

- 2日 生活福祉委員会行政視察（栃木・千葉／～3日）
- 4日 第2回臨時会日程協議
- 7日 議会広報委員会  
市スポーツ振興後援会総会
- 8日 総務文教委員会行政視察（千葉・埼玉／～9日）
- 9日 市ドイツ館二ダーバン展示コーナー  
リニューアルセレモニー
- 11日 議会運営委員会
- 15日 「Jリーグのあるまち 鳴門」ホームタウン  
連絡会
- 16日 桑島保育所新園舎落成式
- 18日 第2回臨時会 開会  
全員協議会  
議会広報委員会
- 22日 徳島県東四国横断自動車道建設促進期成同盟  
会平成26年度総会（徳島市）
- 29日 徳島県市議会事務局職員研修会（鳴門）
- 31日 高崎市議会（群馬）委員会視察来庁

### 8月

- 1日 表敬訪問（鳴門高校野球部）
- 4日 議会広報委員会  
正副委員長会
- 5日 前橋市議会（群馬）会派視察来庁
- 6日 第9回全国市議会議長会研究フォーラム  
(岡山／～7日)
- 8日 市選抜阿波おどり
- 10日 市阿波おどり（～11日）
- 15日 議会広報委員会
- 19日 滴翠クラブ8月例会（徳島市）  
鳴門市・リュネブルク市姉妹都市運営委員会
- 21日 濑戸内海地区議会競艇連絡協議会役員会・  
監査会（広島）
- 27日 第十堰対策促進期成同盟会通常総会（徳島市）
- 29日 議会だより配布
- 31日 主要地方道德島北灘線川筋工区開通式